

巨大なアーチ状の石門  
羅生門



指定区分	国指定天然記念物
読みかた	らしょうもん
所在地	新見市草間
指定年月日	昭和5年8月25日
解説	鍾乳洞の天井が陥没し、一部が残存し、アーチ状になったもの。上部は第1門から第4門まであり、第4門の先には鍾乳洞があり、最奥部は地底湖になっている。通行することができるが、現在は崩落の危険があり立ち入り禁止となっている。
アクセス方法	JR井倉駅から備北バス満奇洞行き「羅生門口」下車徒歩10分
公開状況	自由
設備	トイレ  駐車場 
備考	

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	羅生門
よみかた	らしょうもん
しょざいち (所在地)	新見市草間
していたひ (指定した日)	昭和5年8月25日
せつめい	大昔(おおむかし)に鍾乳洞(しょうにゅうどう)の天井(てんじょう)が崩(くず)れ落(お)ちて、巨大(きょだい)なアーチが残(のこ)っているものです。上は歩(ある)いて通(とお)ることができますが、危険(きけん)なので今は立ち入り禁止(きんし)となっています。